

STUDIO MASTER SERIES  
**Stereo Sound**  
ANALOG RECORD  
COLLECTION



45  
デ  
ビ  
ユ  
ー  
ー  
記  
念

# 谷村新司

オリジナル・マスター全曲使用  
名エンジニア武沢茂、入魂のカッティング

メタルマスター・ダイレクトプレス

特別限定盤

谷村新司、絶品なり！濃やかに練り上げられた詩、曲、そしてヴォーカルが紡ぎ出す物語が響き合い、互いを照らし合う。峻烈な音魂の交わり。その極限に容赦なく迫るステレオサウンド・アナログ・レコード・コレクション「谷村新司」のメタルマスター・ダイレクト・プレス盤の誕生である。

この限定重量盤に収録されるのは、オリジナル・アナログ・マスターテープ使用によるアリス時代の名曲「秋止符」「帰らざる日々」、1974年ソロ・アルバムからの「蝸」。Uマチック・オリジナル・デジタル・テープ使用の「群青」「いい日旅立ち」「サライ」「風姿花伝」。ベスト盤「Shinji Tanimura with PIANO MY NOTE」に収録されている「昂—すばる—」は、オリジナル・マスターとなるハードディスクからのレコード化となる。

オリジナル・マスターからのフラットトランスファーは、ユニバーサルミュージック合同会社のマスタリング・スタジオで行なわれ、日本コロムビア株式会社の名カッティング・エンジニア武沢茂チーフ立会いのもと、吉野謙志スタジオエンジニアが務めた。

オリジナル・アナログ・マスターテープに関しては厳正にチューニングされたスチューダー「A820」アナログ・テープレコーダーで再生。「昂—すばる—」を除く全曲がデジタル・オーディオ・デンマーク社製「DAD AX32」によってA/D変換されている。

楽曲の神髄が響き出され、楽想が鮮やかに浮き彫りにされる至福の瞬間（とき）。その立役者こそ、これまで美空ひばりや島倉千代子といった日本歌謡界の大御所のレコード制作に携わってきた武沢チーフであり、唯一無二の匠の技にある。

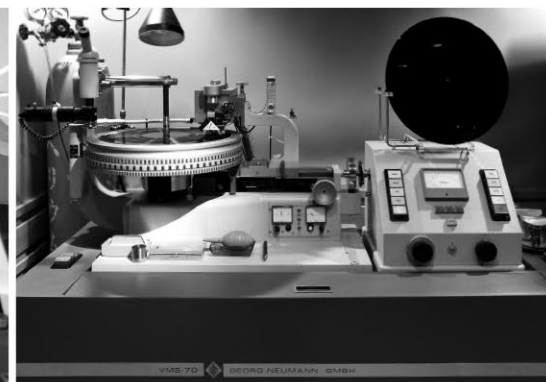
日本コロムビアのカッティング・スタジオに持ち込まれたマスターサウンドは、DCSのD/Aコンバーター「DCS952」によってアナログ変換しマスタリングを行なう。ここからノイマンのカッティングアンプ「SAL74B」を経由して、カッティングマシン「VMS70」に搭載のカッターヘッド「SX74」でラッカー盤が制作された。加えて今回のカッティング針には、最大限のキレ味を求めながらフラットでよりしっとりとした質感を得るために、米国TRANSCO製のルビー針を採用している。

ラッカー盤はプレス工場の東洋化成株式会社に持ち込まれ、最初の金属原盤となる。音の鮮度を最優先し、ダイレクトにレコード・プレスを行なうという拘りである。

ヴォーカル作品に関して、スタジオ・マスターに収められた歌声のトーンや質感、録音時の空気感を余すところなくレコードで再現するという制作コンセプトに加え、「全楽曲の音質感を統一化する調整は行なわず、1曲1曲、マスターの持ち味を出すことを第一優先にしています。そのため、リミッターは使わず、コンプレッサーも極力かけていません。谷村さんは一言一句、詩をととても丁寧に歌っているので、声の質感の再現に細心の注意を払いました。ピアノとの同時録音となる『昂—すばる—』に聴く緊張感の再現は、聴きどころのひとつだと思います。」(武沢)

ヴォーカルの重量に圧倒される渾身の名盤。零れ落ちてしまいそうな人間の深い心を記憶に刻み、音の魂になぎ倒されるような鑑賞後の感動に溺れていただきたい。

文・堀切日出晴



[共同企画]

株式会社ステレオサウンド  
株式会社ステラ